

MGC1KW シリーズ '19 マイナチェンジ ご紹介資料



2019/9/1

三菱重工業株式会社

1999年より、ご愛顧いただいておりますインバータ発電機MGC1kWシリーズは、2002年より、カセットボンベ、L P G ボンベをラインナップに加え、業界初のガス燃料ポータブル発電機として販売を開始。

特にカセットボンベは、燃料の保管、交換が簡単なことや、燃料腐食がなく長期保管が可能なことから、防災用途の他、幅広いニーズがあります。

ガス燃料をラインナップに加え、販売からもうすぐ二十年となる今秋、市場や、各種環境の変化に伴い、更なる性能と安全性向上を目的とし、マイナチェンジを実施します。



(1) 新型名称のご紹介

従来型

新型

MGC900GB ⇒

MGC901GB

(カセットガス仕様)



MGC900GP ⇒

MGC901GP

(LPガス仕様)



MGC1001 ⇒

MGC1003

(ガソリン仕様)



(2) 性能向上

性能、機能面を充実させ利便性アップ！！

① 定格出力UP … プラス50W



MGC900GB : 850W ⇒ MGC901GB : **900W**

MGC900GP : 850W ⇒ MGC901GP : **900W**

MGC1001 : 950W ⇒ MGC1003 : **1000W**

② 並列運転機能



900W + 900W = **1,800W** (例) MGC901GB

⇒ 消費電力の大きい電化製品の使用が可能になりました！

- ※ MGC1kWシリーズで並列運転が可能です。(MGC2200との接続は不可)
- ※ 発電機1台のコンセントからは、最大1500W(15A)まで取り出し可能です。
- ※ 並列ケーブルはオプションとなります。

(3) 安全性向上 (MGC901GB)

- ・ カセットボンベは取扱が容易なものの、使い方を誤ると破裂により、大きな怪我をするおそれがあります。
- ・ 従来機は、安全に充分配慮された設計(※)となっていますが、昨今の想定を上回る猛暑や、取説を理解せず使用を誤った場合を想定し、更なる安全性向上のため、カセットボンベ周りの部品に関し、安全設計を実施しました。



※ カセットボンベは、温度の上昇とともに破裂の危険性が高まりますが、使用可能温度最高の40℃環境下においても安全な温度で運転可能な設計となっています。



(4) オプション部品の充実

ユーザー様のあらゆる使用環境に伴い、以下のオプションを取り揃えます。

① 専用キャスター

- ・ 握りやすい大型ハンドル
- ・ 移動しやすい1クラス大きな車輪径
- ・ 専用足形天板ながら、積載し易い汎用性のあるフラット形状
- ・ 未使用時にコンパクト収納が可能



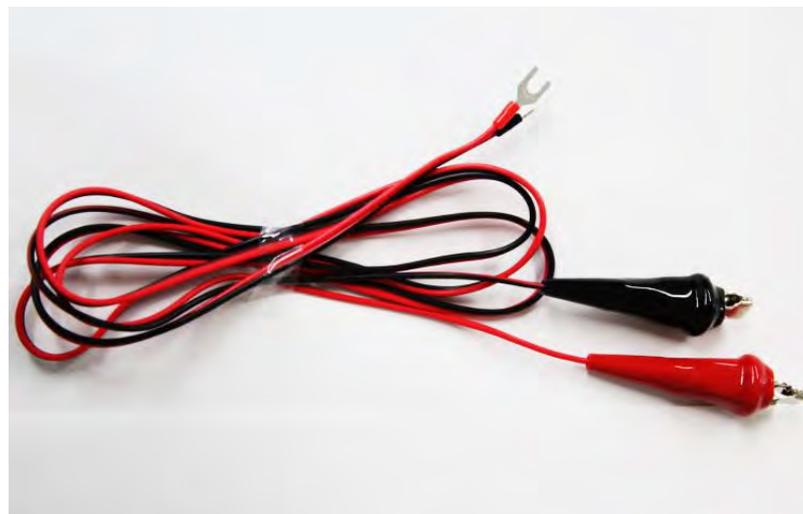
② 並列ケーブル

- ・ 専用ケーブルのみで並列運転が可能です。
(専用ソケットは不要です)
- ・ 並列運転時に発電機を安全な位置にて配置できるよう十分な長さを設定します。



③ バッテリー充電コード

- ・ 従来の標準付属品から、オプション品とし、必要なお客様に対してのみのご提供品とさせていただきます。



3. 諸元表

	MGC900GB (従来機)	MGC901GB (新型機)
搭載エンジン	GM82PA	←
排気量	79cc	←
定格出力	850VA	900VA
連続運転時間	1Hr 定格 (カセットポンプ×2本)	←
サイズ	400×330×390 mm	←
重量	22kg	←
並列運転	—	○(並列コード別売)
バッテリー充電	○	○(充電コード別売)
圧力安全弁	—	○
キャスタ	—	○(別売)
指定ポンプ	岩谷産業	岩谷産業

※ 諸元値は現在開発中の数値であり、変更される場合もありますのでご了承ください。



**MITSUBISHI HEAVY INDUSTRIES
MEIKI ENGINES CO., LTD.**